

I. 2017年度大会および総会について

2017年度大会および総会が、2017年12月9日(土)～10日(日)に、椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス(大会幹事:浪花健三理事)にて開催されました。2017年度大会では、河村たかし名古屋市長による特別講演に加えて、「所得概念の再検討」を大会シンポジウムのテーマとして、川勝健志氏、依田俊伸会員、奥谷 健会員から学会報告(3件)と木山泰嗣会員、峯岸秀幸会員、櫻井博行会員、藤間大順会員によるグループ報告がなされ、活発な議論が行われました。このほか、一般報告(自由論題)でも齊藤由里恵会員、黒川 功会員による2件の報告がなされました。

II. 2017年12月の理事会および総会において決定された事項について

(1) 次期大会の開催について

- ① 大会テーマ : 「税制改革の今日的課題」
- ② 期日 : 2018年12月22日(土)～23日(日)
- ③ 会場 : 大東文化大学大東会館(大会幹事:高沢修一理事)

(2) 2017年度決算報告及び2018年度予算案について

(3) 現在の会員状況について

(4) その他

IV. 一般報告(自由論題)の募集

大会テーマとは別に、自由論題での一般報告を募集します。多くの会員から活発な報告が行われることを期待しています。報告を希望する個人ないしグループは、学会事務局宛てに郵便ないしメールにて申し込んで下さい。報告時間は50分(報告30分・質疑20分)の予定です。ただし、一般報告希望者は、2018年7月31日までにファイル形式で「報告テーマ」と「報告要旨」を提出し、8月31日までに「報告レジュメ」を提出して下さい。採否を決定し、速やかに本人にお知らせします。

V. 学会機関誌について

2016年分会費を納入して頂いた会員には、学会機関誌27を郵送させて頂きました。

学会機関誌28は、現在、出版準備中です。2017年分会費を納入して頂いた会員には、刊行次第、郵送いたします。また、学会費は、会員(9,000円)、準会員(4,000円)ですが、ご納入して頂いた金額は、古い年度の未納会費から順次充当され機関誌が郵送されます。

【日本租税理論学会事務局】

〒175-8571 東京都板橋区高島平1丁目9-1 大東文化大学経営学部高沢研究室内
E-mail: nrr25366@nifty.com